

2016年12月13日
第16-075号

各位

西武鉄道株式会社

【お詫び】 拝島線の踏切遮断不良について

西武鉄道株式会社（本社：埼玉県所沢市、社長：若林 久）では、本日（12月13日）、拝島線小川第15号踏切において、降下していた遮断かんが、電車が通過する前に上昇するという事象が発生しました。ご利用のお客さまには大変ご迷惑をおかけいたしましたことを、深くお詫び申し上げます。

詳細につきましては、下記のとおりです。

記

1. 発生日時 2016年12月13日（火）16時58分頃
2. 発生場所 小川第15号踏切（拝島線小川～東大和市駅間・幅員左5.0m 右6.0m）
所在地：東京都小平市小川町1-2536
3. 状 況 16時58分頃、玉川上水発萩山駅行き上り回送電車（4両編成）担当の運転士が当該踏切の約100m手前に差しかかったとき、降下していた遮断かんが上昇しはじめたのを確認、非常ブレーキをかけましたが、同電車は当該踏切を通過し停止しました。
その後、同踏切には係員を配置して安全を確認しており、同様の現象は発生しておりませんが、原因が判明し安全が確認できるまで係員の配置を継続いたします。
なお、歩行者および自動車との接触などはありませんでした。
4. 原 因 調査中です。

以 上